

令和元年度 高等学校の卒業後の状況調査及び同付帯調査結果

はじめに

この概要は、令和元年5月1日現在で文部科学省が実施した「学校基本調査」(基幹統計調査)のうち、平成31年3月に鹿児島県内の高等学校を卒業した者(特別支援学校の高等部を除く。)について調査した「卒業後の状況調査」と、これに付帯して県単独で実施した「卒業後の状況調査付帯調査」の結果についてまとめたものである。

- 〔注 意〕 1 比率の算出に当たっては、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、合計した数値が100%にならない場合がある。
2 今回発表した結果は県の集計値であり、文部科学省が発行する「学校基本調査報告書」の内容をもって確定値となる。

1 卒業者の状況

平成31年3月の高等学校卒業者は14,607人で、前年度より118人増加している。

卒業者の状況の内訳は、「大学等進学者」が6,322人、「専修学校(専門課程)進学者」が2,846人、「専修学校(一般課程)等入学者」が796人、「公共職業能力開発施設等入学者」が180人、「就職者」のうち正規の職員等が4,019人、正規の職員等でない者が7人、「一時的な仕事に就いた者」が90人、「左記以外の者」が346人、「不詳・死亡の者」が1人となっている。

表1-1 年次別卒業者数 (単位:人)

区分	平成21年度	26	27	28	29	30	令和元年度
計	17,586	15,374	15,214	14,928	14,765	14,489	14,607
男	8,663	7,616	7,562	7,426	7,383	7,204	7,321
女	8,923	7,758	7,652	7,502	7,382	7,285	7,286

表1-2 状況別卒業者数 (単位:人)

区分	卒業者 総数	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業能力 開発施設 等入学者 D	就職者 E		一時的な 仕事に就 いた者 F	左記以外 の者 G	不詳・死 亡の者 H	左記A,B,C,Dの うち就職している者 (再掲)		就職者 総数 (e1+e2+ ①+②)	進学率 (A÷卒業 者総数× 100) (%)	就職率(就 職者総数 ÷卒業者 総数 ×100) (%)
						正規の 職員等 e1	正規の 職員等 でない者 e2				正規職 員等	正規の 職員で ない者 ②			
計	14,607	6,322	2,846	796	180	4,019	7	90	346	1	7	1	4,034	43.3	27.6
男	7,321	2,726	1,116	585	162	2,514	2	40	175	1	3	-	2,519	37.2	34.4
女	7,286	3,596	1,730	211	18	1,505	5	50	171	-	4	1	1,515	49.4	20.8
普通科	7,048	4,424	1,171	642	86	470	1	31	222	1	3	1	475	62.8	6.7
農業科	434	34	111	-	13	266	-	3	7	-	1	-	267	7.8	61.5
工業科	2,018	140	285	20	45	1,494	-	21	13	-	-	-	1,494	6.9	74.0
商業科	1,937	360	558	34	19	910	-	23	33	-	3	-	913	18.6	47.1
水産科	93	28	9	-	2	51	2	-	1	-	-	-	53	30.1	57.0
家庭科	585	157	216	0	1	197	3	7	4	0	-	-	200	26.8	34.2
看護科	566	482	70	2	0	6	0	1	5	0	-	-	6	85.2	1.1
福祉科	187	13	41	0	0	125	0	1	7	0	-	-	125	7.0	66.8
その他	1,190	563	246	76	7	246	1	3	48	0	-	-	247	47.3	20.8
総合学科	549	121	139	22	7	254	0	0	6	0	-	-	254	22.0	46.3

2 大学等進学者(就職進学者を含む。)

大学等進学者は6,322人(前年度比83人減少)で、大学等進学率は43.3%(同0.9ポイント減少)であった。

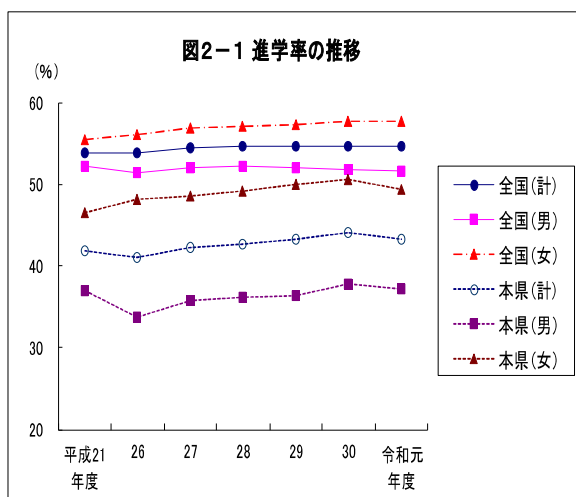
表2-1 大学等進学者の内訳

(単位:人, %)

区分	大学等進学者計	大学(学部)	短期大学(本科)	大学・短期大学の通信教育部	大学・短期大学の別科	高等学校専攻科	特別支援学校高等部専攻科	大学等進学率
平成21年度	7,347	5,256	1,540	4	-	547	-	41.8
26	6,302	4,428	1,220	-	-	654	-	41.0
27	6,417	4,585	1,201	3	-	628	-	42.2
28	6,370	4,562	1,229	-	3	576	-	42.7
29	6,375	4,637	1,138	3	-	596	1	43.2
30	6,405	4,689	1,146	6	1	563	-	44.2
令和元年度	6,322	4,693	1,075	4	3	547	-	43.3
男	2,726	2,573	56	4	2	91	-	37.2
女	3,596	2,120	1,019	-	1	456	-	49.4
うち県外進学者	3,062	2,842	212	4	3	1	-	

表2-2 年次別進学率(本県・全国) (単位:%)

区分	本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成21年度	41.8	36.9	46.5	53.9	52.3	55.5
26	41.0	33.7	48.2	53.8	51.5	56.1
27	42.2	35.8	48.5	54.5	52.1	56.9
28	42.7	36.1	49.2	54.7	52.2	57.2
29	43.2	36.4	50.0	54.7	52.1	57.3
30	44.2	37.8	50.5	54.7	51.8	57.7
令和元年度	43.3	37.2	49.4	54.7	51.6	57.8



3 専修学校(専門課程)進学者及び専修学校(一般課程)等入学者(就職進学者を含む。)

専修学校(専門課程)進学者は2,846人(前年度比107人増加)、専修学校(一般課程)等入学者は796人(同51人減少)、公共職業能力開発施設等入学者は180人(同13人増加)となった。

表3-1 専修学校(専門課程)進学者及び専修学校(一般課程)等入学者の内訳など (単位:人)

区分	専修学校(専門課程)	専修学校(一般課程)等			公共職業能力開発施設等	専修学校(一般課程)等のうち予備校入学者
		計	専修学校(一般課程等)	各種学校		
平成21年度	3,212	975	860	115	311	515
26	3,182	927	856	71	207	862
27	3,037	999	924	75	213	683
28	2,933	985	913	72	197	786
29	2,973	880	804	76	194	742
30	2,739	847	784	63	167	685
令和元年度	2,846	796	724	72	180	663
男	1,116	585	537	48	162	507
女	1,730	211	187	24	18	156

4 就職者(就職進学者を含む。)

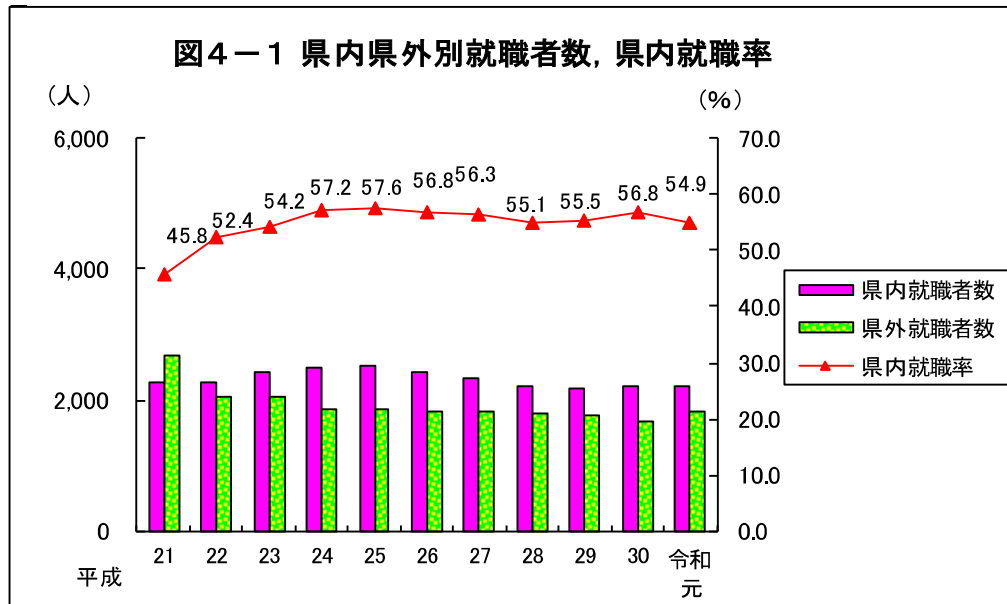
就職者総数は4,034人(前年度比159人増加)で、就職率は27.6%(同0.9ポイント増加)となった。

また、就職者総数のうち県内へ就職した者の割合(県内就職率)は54.9%(同1.9ポイント減少)となった。

表4-1 年次別就職者数(就職者総数)

(単位:人, %)

区分	平成21年度	26	27	28	29	30	令和元年度	R1県内・県外就職率
計	4,957	4,261	4,167	4,023	3,944	3,875	4,034	100.0
県内	2,269	2,419	2,348	2,216	2,187	2,200	2,213	54.9
県外	2,688	1,842	1,819	1,807	1,757	1,675	1,821	45.1
男	2,941	2,588	2,570	2,511	2,466	2,384	2,519	100.0
県内	1,007	1,208	1,212	1,142	1,156	1,157	1,223	48.6
県外	1,934	1,380	1,358	1,369	1,310	1,227	1,296	51.4
女	2,016	1,673	1,597	1,512	1,478	1,491	1,515	100.0
県内	1,262	1,211	1,136	1,074	1,031	1,043	990	65.3
県外	754	462	461	438	447	448	525	34.7



就職者総数のうち4,005人(99.3%)は雇用就職者であった。このうち3,316人が学校ルートによる就職, 214人が職安ルートによる就職, 475人がその他のルート(縁故就職等)による就職であった。

表4-2 就職者の就職ルート別内訳

(単位:人)

区分	計	雇用就職			自家業就職	
		計	学校ルート	職安ルート		その他
計	4,034	4,005	3,316	214	475	29
男	2,519	2,500	2,028	157	315	19
女	1,515	1,505	1,288	57	160	10

県外就職者について、就職先を都道府県別にみると、東京都が385人(21.1%)で最も多く、次いで福岡県345人(18.9%)、愛知県227人(12.5%)の順となっている。男女別では、男女とも東京都が最も多くなっている。

また、県外就職者について、県外へ就職した理由を調査したところ、「大都市で働きたい」とする者が732人で最も多く、次いで「居住市町村内に就職先がない」、「県外は賃金が高い」の順となった。

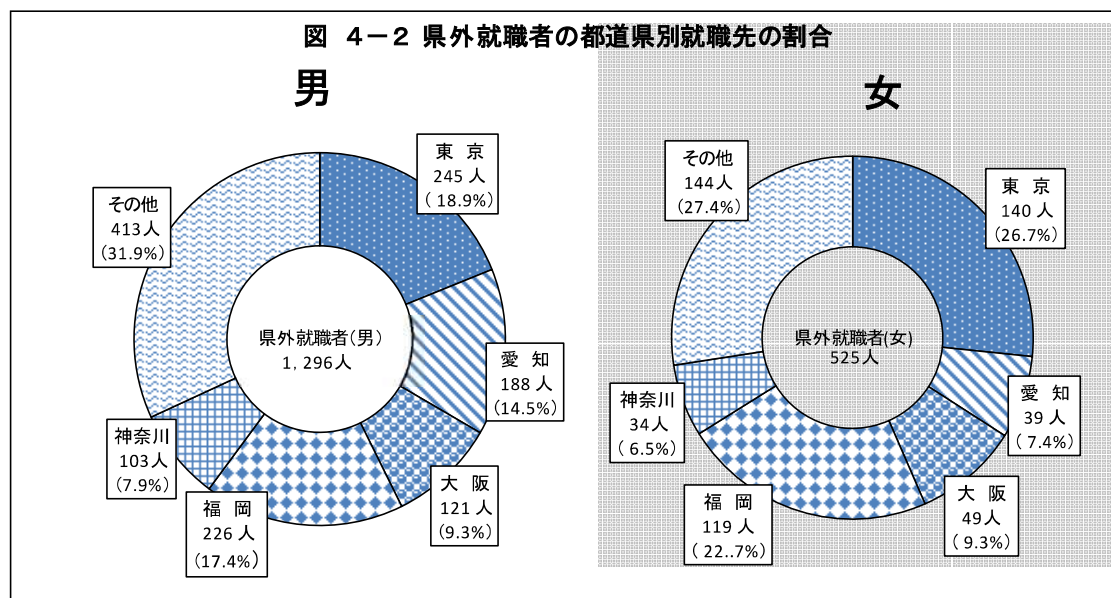


表4-3 県外就職者の理由別内訳 (単位:人)

区分	計	大都市で働きたい	居住市町村内に就職先がない	進学・技術習得等の機会が多い	兄弟・親せき・友人等がいる	県外は賃金が高い	その他
計	1,821	732	358	159	135	205	232
(比率%)	100.0	40.2	19.7	8.7	7.4	11.3	12.7
男	1,296	511	249	111	89	158	178
(比率%)	100.0	39.4	19.2	8.6	6.9	12.2	13.7
女	525	221	109	48	46	47	54
(比率%)	100.0	42.1	20.8	9.1	8.8	9.0	10.3

就職者を就職先の産業別にみると、「製造業」が1,362人(33.8%)で最も多く、次いで「卸売業・小売業」409人(10.1%)、「建設業」393人(9.7%)の順となっている。

これを男女別にみると、男子も女子も「製造業」が最も多くなっている。

また、自家・自営業に就いた者(自家業就職者)の自家業を産業別にみると、「農業・林業」が13人(44.8%)と最も多くなっている。

表4-4 就職者の就職先の産業別内訳

(単位:人)

区分	計	農業、 林業	漁業	鉱業、 採石業、 砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガ ス・熱 供給・水 道業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、 物品賃 貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食サー ビス業	生活関連 サービス 業、 娯楽業	教育、 学習支 援業	医療、 福祉	複合 サービス 業	サービス 業	公務	左記 以外
計	4,034	55	14	6	393	1,362	40	25	187	409	66	47	67	263	135	19	257	85	196	406	2
男	2,519	39	14	5	353	1,027	36	17	143	177	8	21	51	106	17	9	62	29	97	308	-
女	1,515	16	-	1	40	335	4	8	44	232	58	26	16	157	118	10	195	56	99	98	2
県内計	2,213	51	12	2	168	642	4	9	89	307	59	38	32	137	62	8	193	80	75	245	-
男	1,223	36	12	2	145	430	3	8	60	126	3	15	20	56	8	-	47	27	33	192	-
女	990	15	-	-	23	212	1	1	29	181	56	23	12	81	54	8	146	53	42	53	-
県外計	1,821	4	2	4	225	720	36	16	98	102	7	9	35	126	73	11	64	5	121	161	2
男	1,296	3	2	3	208	597	33	9	83	51	5	6	31	50	9	9	15	2	64	116	-
女	525	1	-	1	17	123	3	7	15	51	2	3	4	76	64	2	49	3	57	45	2
普通科	475	6	3	1	16	101	-	1	16	50	8	2	7	32	11	10	26	9	18	158	-
農業科	267	34	1	1	17	88	1	1	8	36	-	-	1	26	12	-	12	10	8	11	-
工業科	1,494	2	1	3	292	765	30	11	61	66	5	9	43	18	2	2	7	9	69	99	-
商業科	913	6	-	1	30	239	1	10	63	171	45	22	6	82	30	4	46	40	57	60	-
水産科	53	-	7	-	6	6	1	1	11	4	-	-	1	1	-	-	2	2	2	9	-
家庭科	200	2	1	-	2	39	-	-	3	29	1	3	-	60	20	-	13	5	14	6	2
看護科	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1	-	-
福祉科	125	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	1	-	117	-	2	1	-	-
その他	247	2	1	-	5	37	5	-	7	21	4	4	1	26	50	2	22	4	13	43	-
総合学科	254	3	-	-	24	86	2	1	17	32	3	6	8	17	10	-	8	6	13	18	-

図 4-3 産業別就職者数(高等学校)

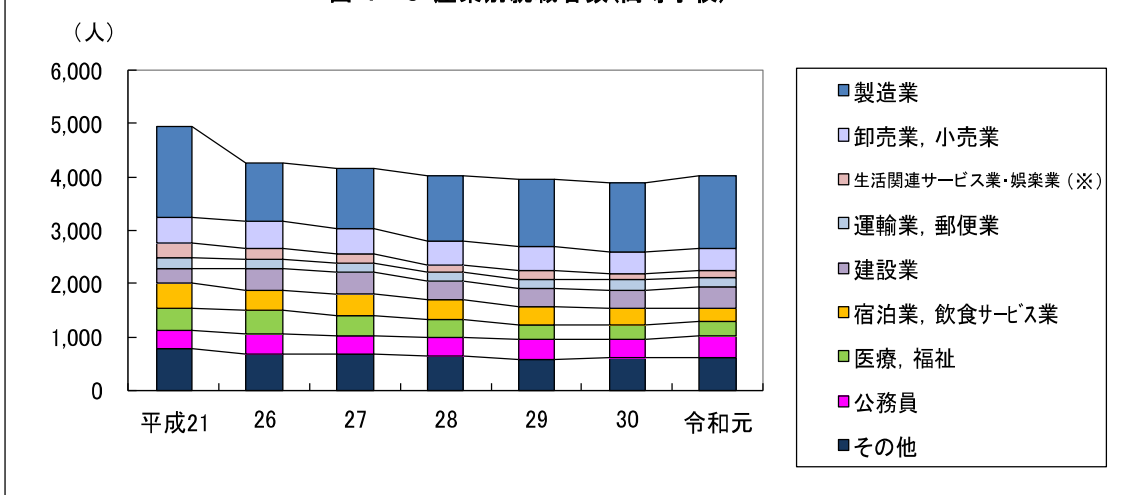


表4-5 自家業就職者の産業別内訳(再掲)

区分	計	農業、 林業	漁業	鉱業、採 石業、砂 利採取業	建設業	製造業	電気・ガ ス・熱 供給・水 道業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、 物品賃 貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食サー ビス業	生活関連 サービス 業、 娯楽業	教育、 学習支 援業	医療、 福祉	複合 サービス 業	サービス 業	公務	左記 以外
計	29	13	-	-	1	1	-	1	3	4	-	-	2	3	-	-	-	-	1	-	-
男	19	9	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
女	10	4	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-

就職者を職業別にみると、「生産工程従事者」が1,377人(34.1%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」700人(17.4%)、「事務従事者」459人(11.4%)の順となっている。
これを男女別でみると、男子では「生産工程従事者」、女子では「サービス職業従事者」が最も多くなっている。

表4-6 就職者の職業別内訳 (単位:人)

区分	計	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃等従事者	左記以外のもの
計	4,034	90	459	327	700	368	76	1,377	126	397	93	21
男	2,519	69	117	120	211	274	60	1,107	114	364	73	10
女	1,515	21	342	207	489	94	16	270	12	33	20	11
普通科	475	9	73	50	70	130	9	93	8	14	11	8
農業科	267	1	12	25	56	13	42	86	-	20	12	-
工業科	1,494	53	34	32	47	70	3	850	69	305	26	5
商業科	913	14	265	146	160	70	6	186	27	16	21	2
水産科	53	3	4	5	4	7	7	5	10	7	1	-
家庭科	200	3	24	17	103	11	3	35	1	-	2	1
看護科	6	2	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-
福祉科	125	-	-	-	119	1	-	2	-	1	2	-
その他	247	2	22	21	98	44	3	34	4	5	10	4
総合学科	254	3	25	31	40	21	3	86	7	29	8	1

5 一時的な仕事に就いた者及び左記以外の者

卒業後、「一時的な仕事に就いた者」(アルバイト、パート等)は90人、「左記以外の者」(事情により進学又は就職をしなかった者や進路が未定である者)は346人、合計では前年度より27人少ない多い436人(卒業生全体の3.0%)となった。

このうち、今後の進路について進学を希望している者は208人、就職を希望している者は176人であった。

表5-1 「一時的な仕事に就いた者及び左記以外の者」の内訳

※計の()書きは、一時的な仕事に就いた者で内数 (単位:人)

区分	計	進学希望	就職希望	その他
計	436 (63)	208	176	52
男	215 (22)	122	81	12
女	221 (41)	86	95	40

